

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和2年11月10日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第1号	質問議員	3番	和田 成功	印					
件名	人口減少対策に子育て支援の更なる充実を									
要旨										
人口減少社会となり、当町においても令和2年11月1日現在の人口は9,974人と人口1万人を切り、少子高齢化及び生産年齢人口の減少に歯止めが掛からない現状がある。										
そのような中、当町の子育て支援等をさらに充実させる事により、定住・移住対策などにも寄与するものと考え質問する。										
1. 当町では、小中学校は現在完全給食で進められているが、認定こども園・保育園・幼稚園の3・4・5歳園児において、長年に渡りおかげ提供の補食給食が慣例的に実施されている。これは、共働き家庭やひとり親家庭の増加など時代の変化に対応できていないのではないかと危惧しているところである。 保育園ニーズが増加し、完全給食を切望する保護者がいる現状もある。この3歳園児以上に対する主食提供の問題は、自治体の主体性を測る良いバロメーターになると考えられている。今後の完全給食実施に向けて取り組む考えは。										
2. ヒルズタウン丸山が分譲され、好評により残り区画も僅かであり、購入者の多くが子育て世帯であるとも聞いている。これを踏まえ、人口減少対策として、子育て支援の充実を図りつつ、子育て世帯の受け皿として民間企業と連携した宅地開発など積極的な取り組みも必要であると考えるが、町の考えは。										